

## 1. 横尾忠則現代美術館

## (1) 沿革

- 1982年 9月 兵庫県立近代美術館新館（西館）開館  
 2001年 9月 兵庫県立美術館「芸術の館」へ移転準備のため休館  
 2002年 10月 原田の森ギャラリー（兵庫県立美術館王子分館）としてリニューアル・オープン  
 2007年 8月 横尾忠則氏から兵庫県に作品・資料の寄贈・寄託の申し出  
 9月 横尾忠則寄贈作品活用検討委員会発足  
 2009年 9月 原田の森ギャラリー西館老朽化に伴う改修工事のため利用を停止  
 2010年 5月 原田の森ギャラリー西館整備企画委員会発足  
 2011年 3月 原田の森ギャラリー西館改修工事着工  
 9月 横尾忠則氏からの作品・資料の寄贈・寄託について基本的に合意  
 12月 原田の森ギャラリー西館整備企画委員会から、作品・資料の活用場所として同館が相応しいとの提言  
 2012年 3月 原田の森ギャラリー西館改修工事竣工  
 11月 横尾忠則現代美術館開館

## (2) 施設概要

- 設置者 : 兵庫県  
 運営主体 : (公財) 兵庫県芸術文化協会  
 規模構造 : 鉄骨鉄筋コンクリート地上4階、地下1階  
 建築面積 : 756.14 m<sup>2</sup>  
 延床面積 : 2970.81 m<sup>2</sup>  
 設計 : 村野藤吾・兵庫県県土整備部営繕課  
 竣工 : 1982年  
 改築 : 2012年

## (3) フロア案内

- 4F : 休憩・閲覧コーナー……………無料ゾーン  
       アーカイブルーム……………要予約ゾーン  
 3F : 展示室 B……………有料ゾーン  
 2F : 展示室 A……………有料ゾーン  
 1F : オープンスタジオ、ミュージアムショップ……………無料ゾーン  
       カフェ「ぱんだかふえ」……………館とは別棟  
 B1F : 収蔵庫……………関係者以外立入不可

## 2. 横尾忠則プロフィール

- 1936年 兵庫県西脇市に生まれる
- 1956年 神戸新聞社に入社（～1959）
- 1965年 吉田画廊にて個展 会場で三島由紀夫と出会う  
銀座松屋で開催されたグラフィックデザイン展ペルソナに出品
- 1966年 南天子画廊にて個展 初の絵画作品「ピンクガール」シリーズを発表
- 1969年 第6回パリ青年ビエンナーレ版画部門グランプリ
- 1972年 ニューヨーク近代美術館にて個展
- 1974年 第5回ワルシャワ国際ポスター・ビエンナーレ金賞
- 1980年 ニューヨーク近代美術館で開催された「ピカソ展」に衝撃を受け、絵画制作への情熱が高まる
- 1982年 南天子画廊にて個展 新作絵画を発表、「画家宣言」ととらえられる
- 1985年 第13回パリ・ビエンナーレ招待出品  
第18回サンパウロ・ビエンナーレ招待出品
- 1986年 パリ、ポンピドゥー・センターで開催された「前衛芸術の日本 1910-1970」に出品
- 1993年 第45回ヴェネツィア・ビエンナーレの企画展に出品
- 1994年 横浜美術館／グッゲンハイム美術館ソーホーで開催された「戦後日本の前衛美術」に出品
- 1997年 兵庫県立近代美術館／神奈川県立近代美術館にて個展
- 2000年 ニューヨーク ADC 殿堂入り
- 2001年 富山県立近代美術館にて個展  
原美術館にて個展  
紫綬褒章を受章
- 2002年 東京都現代美術館／広島市現代美術館にて個展
- 2003年 京都国立近代美術館にて個展
- 2005年 熊本市現代美術館にて個展
- 2006年 パリ、カルティエ現代美術財団にて個展
- 2008年 世田谷美術館／兵庫県立美術館にて個展  
小説『ぶるうらんど』で第36回泉鏡花文学賞を受賞
- 2009年 金沢 21 世紀美術館にて個展
- 2010年 国立国際美術館にて個展
- 2011年 岡山県立美術館／高知県立美術館にて個展  
旭日小綬章を受章  
朝日賞を受賞
- 2012年 ロシア、モスクワ市立美術館／イスラエル、ハイファ美術館  
「ダブル・ヴィジョンー日本現代美術展」に出品

3. 開館記念展 I 横尾忠則展 反反復復反復

(1) 趣旨 横尾作品を読み解くキーワードのひとつである「反復」をテーマにした展覧会。年代に関わらず、特定のイメージが繰り返し登場する点に着目する。

(2) 会期 2012 年 11 月 3 日（土）～2013 年 2 月 17 日（日）

(3) 出品点数 絵画×93 点（うち新作 9 点）、立体（特別出品）×2 点

(4) 反復様々

① 機械的反復 vs. 肉体的反復

② 定点観測

③ 模写：名画

④ 模写：少年時代

⑤ 交友：三島由紀夫

⑥ ピンクガールズ